

1 平成18年度中国地方放送教育夏期特別研究交流大会
**放送教育の伝統と新しい
挑戦**

大阪市立大学・木原俊行

- 放送教育の特性
- 伝統的な放送教育実践の継承
- 豊かな学力の育成に資する放送教育実践
- 放送教育の研修会等のデザイン



<http://toshiyukikihara.cocolog-nifty.com/>

2 **我が国の放送教育の
特性**

- (映像教材が電波によって配信される)
- NHKの制作ポリシー・体制(作品性や時代性重視)に基づいて番組が提供されている
- 全国放送教育研究会連盟を中心とする教育運動として展開されている
- メディアミックスによる授業づくりが尊重されている

3 **放送メディアの一般的特性**

- 速報性, 広範性, 同時性, 簡便性
- 継続性, 情緒性, 直接教授性, 具象性(規範性)
- 一方向性, 一過性

4 「山の分校の記録」にみる
放送教育の原点

- 昭和34年制作 = 教育テレビ放映開始記念番組
 - » 栃木県の山村に巡回テレビがやってきた
 - » 放送番組の継続視聴(音楽, 理科, 社会科など)
 - » 子どもの変容テレビ放送教育の発展

5 **放送番組活用の
伝統的意義**

- 情意の喚起
- 経験の代行
- シミュレーション
- 学習モデル
- 教師による指導の代替

6 **放送番組による
情意の喚起**

- 主題の斬新さ
- 段落構成や布石による主題の味わい
- 主題を体現する素材の選択とそれを具体化するシーン



「みんな生きている」を視聴して

7

放送番組による 情意の喚起

ティーンズTV「ワールド
ドキュメント」などの番組
組群はネタで勝負



8

経験の代行

- 行きづらい場所(遠い, 専門性が必要など)の様子
- 歴史的事象
- ミクロの世界
- 変化に時間がかかる現象
- 失敗が許されない活動



星や月の位置を
じっくり確認

9

経験の代行



「しぜんとあそぼ」で
自然観察の補完・充実

10

映像による シミュレーション

- 問題解決的な思考(試行錯誤が必要な思考)の支援
- 教室ではできない大がかりな実験等の代替
- たくさんの時間を要する観察等の代替 など



11

学習モデルの提供

- 教師が慣れていない(情報教育など)
- 言葉では伝わりにくい
- ノウハウと共にそれに向けての構えも形成する必要もある状況



留学生との交流会でセッションを

12

学習モデルの提供

- 「つくってあそぼ」も
- 制作モデル
- 活動モデル



13

学習モデルの提供



「ピタゴラスイッチ」
で「考え方」を学ぶ

14

放送教育の拡充に伴う論争

- 制作者は、教材屋か、ジャーナリストか
- 放送学習と放送利用学習のどちらが望ましいか
 - » 放送学習: ナマ・丸ごと・継続
 - » 放送利用学習: 録画・分断・継続

15

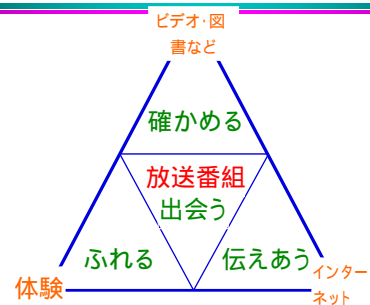
放送番組活用の多様性

- 一斉視聴
- 選択視聴
- Webでの再視聴(個別視聴, 部分視聴)



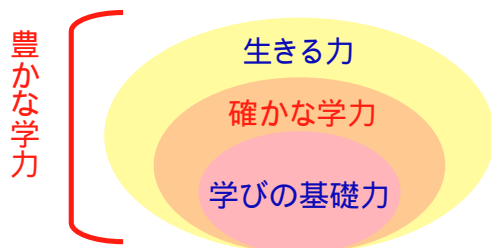
16

放送番組を核とするメディアミックス



17

豊かな学力の3層構造



18

幼児の「ことばの力」やコミュニケーション能力の育成を目指して



19

小学校でもコミュニケーション能力の育成はとても重視されている



20

キャリア教育の充実に向けて



- ・対象となる職種の多様性
- ・1つの仕事の光と影
- ・1人の人間のキャリアの変遷

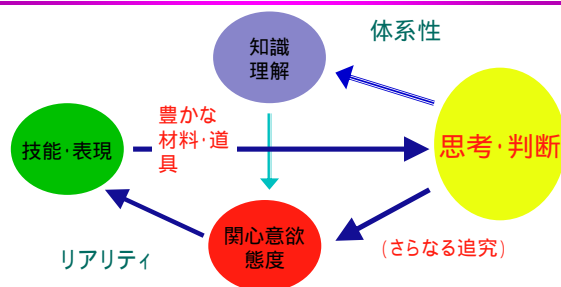
21

同じ番組を視聴した子ども同士で環境に関する共同プロジェクトを展開



22

思考力を核とする確かな学力



23

基礎基本用番組の増加

- 国語
 - » 「はじめてのこくご, ことばあ！」
 - » 「わかる国語 読み書きのツボ」
 - » 「10min. 国語」
- 算数
 - » 「かんじるさんすう, 1, 2, 3」
 - » 「わかる算数」




24

「わかる算数」シリーズの意義



- ・学習意欲の喚起
- ・学習(思考)モデルの提示
- ・評価規準(判断基準)の提供

25 この類の番組を活用する際に注意すべきこと

- 
 分断 数学的な考え方 (表現・処理)
- 
 前半に丸ごと 関心・意欲・態度
- 
 後半に丸ごと 数学的な考え方 (知識・理解)

26 「読解力」の育成も意識して



27 デジタル教材の制作・配信



28 デジタル教材の要素



29 全放連・研究部による学力向上プロジェクト



30 例えば、5年生社会科で知識・理解を充実させるためにクリップを活用して



31

デジタル教材の活用による「観察・資料活用」の技能・表現の促進



32

デジタル教材の活用による評価活動の充実



33

「わかる算数5年生」のデジタル教材を用いた学び直し



34

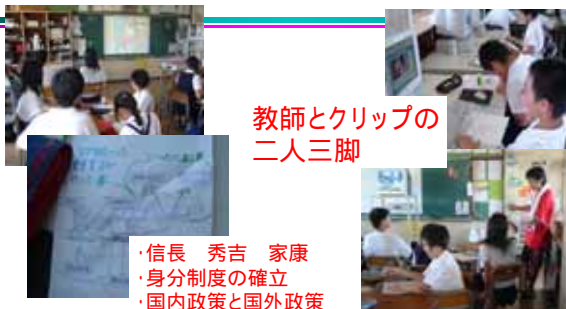
「わかる算数5年生」のデジタル教材を用いた学び直し

- ・普通の算数より楽しいし、よく考えられる
- ・番組を見て、おもしろく勉強したいと思った
- ・番組を見て、数直線の描き方がわかりやすく説明していて、すごい勉強になった
- ・わかりにくかったところもテレビを見る前は30%だったのが、見た後は70%になった
- ・分数を小数に変えるのは、苦手だったけど番組を見てやったら、わかってよかった。すらすらできた



35

デジタル教材を活かした習熟度別指導の展開

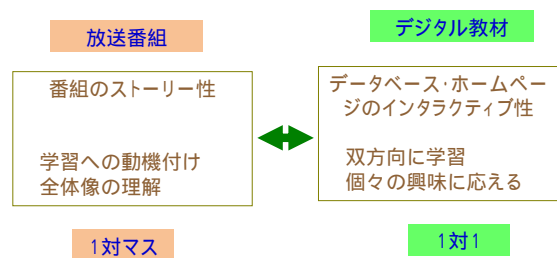


教師とクリップの二人三脚

- ・信長 秀吉 家康
- ・身分制度の確立
- ・国内政策と国外政策

36

学校放送の高度化



37 **参加型(ワークショップ型)
の授業研究会の実施**

- 授業者と参観者のコミュニケーション
- 異校園種の教師間コミュニケーション
- 制作者とのコミュニケーション



38 **放送教育の授業研究会では
参加型が当然視されている**

番組利用
について

学力向上
について

その他



39 **研修会も参加型で**



授業や報告に関する質問・意見を全員が、
そして自分の授業改善の構想へ

40 **ぜひ全国大会に
参加して、研究交流を**

